団体名（正式名称）

認定特定非営利活動法人アサザ基金

代表者名	飯島博
担当者名	木内歩武
住所	〒300－1222茨城県牛久市南3丁目4－21
電話番号	029－871－7166
FAX番号	029－801－6677
HPアドレス	http://www.asaza.jp
SNSアカウント	https://twitter.com/asazakikin
代表メールアドレス	asaza@jcom.home.ne.jp
交通アクセス	JR常磐線牛久駅東口から徒歩15分
職員数	役員込みで4名
団体の理念	アサザプロジェクトは「100年後にトキが舞う霞ヶ浦・北浦」の実現を目指しています。そのため、社会に新しい人や物、金の動きを作り出し、農林水産業や地場産業、商店街、学校教育の活性化と一体となった環境保全循環型の社会づくりを展開しています。霞ヶ浦流域をモデルにした取り組みは、現在秋田県八郎湖の流域や、東京都内などの都市部、岡山などの地域でも展開し、各地で地域住民や子ども達と一緒に価値創造的な取り組みを実施しています。最近では、動物と共に暮らすこと、生活による自然再生、地域おこし、それらを通した地域コミュニティの機能再生による自然再生の仕組みづくりに挑戦中です。
団体の 活動内容	霞ヶ浦・牛久沼流域という広大なエリアを対象に、たくさんの主体と協働して持続可能な社会をつくり上げていくため、水源地保全再生事業、環境教育事業、企業との協働事業など多岐にわたる活動、アサザプロジェクトを展開しています。 主な事業は、以下のとおりです。 ◆水源地保全事業水源地谷津田の保全再生のための無農薬での米づくりの企業との協働など ◆環境教育事業流域内の小中学校をはじめ、都内でもまちづくりの視点を持った環境教育を展開 ◆地域コミュニティの再生、暮らしによる環境保全事業馬やヤギなどの動物たちとの暮らし、自然などの地域資源を生かす半農半X的な生活スタイルの確立、提案による環境保全事業

X（旧Twitter）

認定特定非営利活動法人アサザ基金

プログラム名	かっぱん田を中心としたアサザプロジェクトの企画・運営		
インターン生の活動内容（概要）	CSOラーニング生が主体となって展開してきた「かっぱん田」に関わる活動（田んぼの維持管理、情報発信、収穫物を生かした展開）をメインに取り込んでいただきたいと考えています。アサザプロジェクトは教育、農林水産業、福祉など多岐にわたる分野で、それぞれを個別ではなく、ひとまとまりの大きな事業として展開していますので、それをみなさんの感覚で動画やWEBなどの企画立案、発信する取り組みを主体的に取り組んでいただきたいです。また活動の集大成として、かっぱん田のフィールドを活かしたイベントの企画立案、運営にもぜひ挑戦してください。		
	フィールドワーク	☑ あり	
インターン生の活動内容（詳細）	・歴代のCSOラーニング生たちが取り組んできた「かっぱん田」のフィールドの保全（田植え、草取り、稲刈りなど）と運営 ・ほかアサザプロジェクトの現場での活動（放置竹林整備、馬など動物の世話等） ・収穫物（もち米）を利用した成果物の考案と試作 ・作成した、もしくは予定のもののアンケート調査・スマホ向けWEBづくり、ブログ記事UPなど		
インターン活動で得られるもの	既存の取り組みに限界を感じている方、企業を志している方におすすめです。現場での活動が多いので、社会要素がどのように結びついて環境問題が起こっているのかを自分の目で確かめることが出来ます。また、プロジェクトの企画・運営をお任せするので、ラーニング生のチーム単位で責任をもって取り組んでいただきたいです。チーム内のスケジュール調整や進捗共有、企画立案能力も身に付き、社会人となる上で有意義な経験になりますよ！		
インターン生への希望・期待	環境問題というと、すぐには解決できない複雑で規模の大きな地球規模の課題ですが、私たち一人一人にできることは足元から、自分の身の回りのことからの活動です。アサザプロジェクトでは自分だけではできないけれども、こういう賛歌、支援、協働があれば実現できる事業を現実の事業として展開してきました。みなさんの感性を生かしたアイデアで、アサザプロジェクトのさらなる歩みを進めていきませんか？		
活動時間	実地９：００～１８：００（活動内容により変動することがあります。土日も活動していることが多いです）		
特記事項	かっぱん田のイベント草取り（７月）稲刈り（８月下旬～９月上旬）収穫祭（１月）に参加してほしいです。		